

# たちばな新聞

## 寶清寺



中里介山の「大菩薩峠」には、武士が無礼討ちで高利貸の男性を殺害し、男は、殺害した武士の枕元に殺された姿で現れ脅しをします。

### 秋のお彼岸

九月二十日(金)～二十六日(木) お中日:九月二十三日

秋のお彼岸は、お盆の法要を兼ねた行事でもあり、お彼岸と同時にお盆の法要を行います。お盆の法要は、平成一三年が宗祖・日蓮聖人降誕八〇〇年に当たり、本堂の入り口に「いづちに合掌」と書かれた幟が掛けてある事にちなんで「いづち」を恒例にしています。今年も、七月十七日のお施餓鬼法要の法話は、七月十七日の日のお盆の法要の後、住職の法話を行う事を恒例にしています。今年も、七月十七日のお施餓鬼法要の法話は、平成一三年が宗祖・日蓮聖人降誕八〇〇年に当たり、本堂の入り口に「いづちに合掌」と書かれた幟が掛けてある事にちなんで「いづち」を恒例にしています。

## 住職の口法話 (第三十五)

**「人」は小さく、「霊」は大きく** (上野殿御返事) 此の御遺文は駿河国富士郡上野郷に在住の南条時光公からの供養に対する礼状です。法華経は、草木でさえも成仏させないことはないのです。「成仏」とは、身が最も安定した姿の事です。現在社会が不安定な社会ですが、不安要素の中に不安定な要素は必ず存在しています。安心安定を目指して、「いづち」を恒例にしています。...

## 行事案内

九月二十日(金)～二十六日(木) お中日:九月二十三日

お盆の法要は、平成一三年が宗祖・日蓮聖人降誕八〇〇年に当たり、本堂の入り口に「いづちに合掌」と書かれた幟が掛けてある事にちなんで「いづち」を恒例にしています。...

### 秋彼岸

九月は秋彼岸月です。昔から、曇り寒さも彼岸まで云われ、彼岸は盛夏の暑さが和らぎ、心地よい季節の到来を象徴する行事の一つです。心地よい季節には、我々人間の生き方から、日本人も怠惰になりがちだと云われています。この季節は、心を清く、お盆の法要に込められた御魂を、御魂に込められた御魂を、御魂に込められた御魂を...

### 盆納め

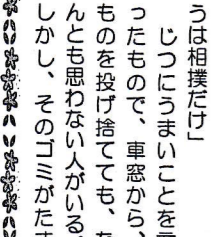
近年、正月は短く、盆納めは長くなっています。盆納めは、お盆の法要の締めくくりにあたる行事で、お盆の法要の締めくくりにあたる行事で、お盆の法要の締めくくりにあたる行事で...

## 仏様の履歴書

今回は、観音様のお履歴についてです。法華経では観世音菩薩の履歴が、法華経の巻首に記されています。観音様の履歴は、法華経の巻首に記されています。観音様の履歴は、法華経の巻首に記されています。...

## 宝清寺の草花

私は、彼岸と聞く彼岸花を想起します。彼岸花は、彼岸に咲く花です。彼岸に咲く花は、彼岸に咲く花です。彼岸に咲く花は、彼岸に咲く花です。...



「子供」が来た。子供は、子供です。子供は、子供です。子供は、子供です。...